

自分も相手も守る・大切にする

# タブレットの　使い方　のきまり

京都市立鳳徳小学校

GIGA端末は、京都市（学校）から借りるものです。
学校に返すときは、GIGA端末、キーボード、コードなど全て元通りにして返すことになります。次に使う人が気持ちよく使えるように大切に使いましょう。

## ◎使い方




・運ぶ時には、両手でしっかりもちましょう。
・落としたり、投げたりしないように大切に使いましょう。
・使ったあとは、決められた場所にもどしましょう。
・画面を見ながら、持ち歩いたり、走ったりしないようにしましょう。
・画面は指で触れるか専用のペンを使います。それ以外のものは傷がついたり、壊れたりするので使わないようにしましょう。
・GIGA端末にシールを貼ったり、色を塗ったりしません。
・勝手に設定（壁面やカーソル）を変えたり、投稿したりしてはいけません。

## ◎使う場所

・地面や落ちそうな場所に置きません。
・故障につながるため、食べ物や飲み物の近く・磁石の近く・直接日光が当たる場所、水気や湿気の多いところに置いて、使いません。

## ◎困ったとき

・GIGA端末が使えなくなったり、再起動しても元にもどらなくなったりしたときは、すぐに先生に知らせましょう。



・こわれたり、なくしたりしたときは、すぐに先生に知らせましょう。
・そのほか、わからないことがあれば、先生に聞きましょう。

## ◎健康と安全のために

・GIGA端末を使うときは、正しい姿勢で、画面と目を３０センチほど離しましょう。
・「３つの２０」（20分に一度20ｍ先を 20秒間見る。）を意識しましょう。
・ユーザー名（ＩＤ）やパスワードは人に教えてはいけません。
・他の人のGIGA端末を勝手に使ったり、使わせたり、他の人のパスワードでログインしたりしてはいけません。

## ◎学校で使うときは



・先生の指示をよく聞いて使いましょう。
・授業中は、ミライシードを活用しましょう。
（タイピング、プログラミング等を使うときは目的をもって使いましょう。）
・休み時間はタブレットを使用しません。使う場合必ず先生の許可をもらいましょう。
・雨の日は休み時間にタイピング、プログラミング、ミライシードを使ってもよいです。
・相手をきずつけたり、いやな思いをさせたりすることは書き込んではいけません。一度送信したものは簡単に消すことができないので、受け取った相手がどう感じるか、よく考えましょう。
・先生の許可なく、画像や動画のダウンロード、アップロードはしてはいけません。
・新しいソフトやアプリのインストールはしません。

①カメラを使用するとき
・カメラを使うときは、先生の許可をもらいましょう。
・人や人の持ち物などには肖像権や著作権など、勝手に撮ってはいけないきまりがあります。カメラで撮影するときは、必ず相手の許可をもらいましょう。
・撮った写真や動画は、いたずらしたり、いやな気持ちにさせたりするのに使ってはいけません。



②インターネットで学習をするとき
・インターネットの接続記録は残ります。
・学習に関係ないウェブサイトにはアクセスしてはいけません。
・調べるときは、先生に聞いて、安全なサイトから正しい情報を見つけましょう。
・インターネットには安全のための制限がかけられていますが、あやしいサイトに入ったときはすぐに画面を閉じ、先生に知らせましょう。
・インターネット上で発言や発信したことは、他の人から見られる可能性があります。個人情報（名前、住所、電話番号、メールアドレスなど）はのせてはいけません。

## ◎データを保存するときは

・タブレット端末で作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、先生が許可したものだけを保存しましょう。
・インターネット上のデータは、著作権や肖像権等、勝手にコピーして使ってはいけないきまりがあります。他のものにのせてよいか必ず先生に確認し、手続きしましょう。
（出典元や出典日時を残します。）

◎この「タブレットの　使い方　のきまり」を守れないときは、学習用タブレットを使うことができなくなります。